

全国共同制作プロジェクト

夫 蝶 人々

ブッチーニ歌劇

《新演出》全幕・日本語字幕付原語上演

チケット料金(税込)

SS(指定席) ¥12,000 S(指定席) ¥10,000 A(指定席) ¥7,500
B(自由席) ¥5,000(学生割引 ¥3,000)

※学生割引でご購入されたお客様は公演当日、学生証をご提示いただけます。

チケット取扱

◎石川県立音楽堂チケットボックス 076-232-8632
◎金沢歌劇座 076-220-2501 ◎ローソンチケット(Lコード=56385)
◎チケットぴあ(Pコード=294-898) ◎セブンイレブン

OEK会員・邦友会会員様 チケット優待割引
SS 2,000円引 S 1,500円引
(石川県立音楽堂チケットボックス窓口のみの取り扱い)
※お一人様2枚まで購入いただけます。 ※割引の併用は出来ません。

託児ルーム(有料)あります。076-223-9898

利用される方は1月18日(水)午後5時までに申し込みください。
※未就学児の入場はご遠慮いただけます。

お問い合わせ

石川県立音楽堂チケットボックス 076-232-8632
www.ongakudo.jp

金沢芸術創造財団 076-223-9898
www.kanazawa-arts.or.jp

主催: 公益財団法人 金沢芸術創造財団、公益財団法人 石川県音楽文化振興事業団
特別協力: 北國新聞社、一般財団法人石川県芸術文化協会
後援: 石川テレビ放送、テレビ金沢、北陸朝日放送、北陸放送

文化庁 平成28年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
(共同制作支援事業)

2017 1/22(日) 14:00開演(13:00開場)
金沢歌劇座

Giacomo Puccini "Madama Butterfly" opera complete "new production"
sun.22.Jan.2017 at 14:00 "THE KANAZAWA THEATRE"

[合唱] 金沢オペラ合唱団 Kanazawa Opera Choir

[管弦楽] オーケストラ・アンサンブル金沢 Orchestra Ensemble Kanazawa

蝶は命を懸けて舞う

響 敏也 (作家・音楽評論家)

人生に、命を懸けて守るべきものがあるか。
即答できる人生なら幸せだ。守るべき「大切」があるから。
命懸けの場面の多いオペラで考えよう。実在した『蝶々夫人』は鹿鳴館でも名を知られ、長崎のグラバーと幸せに添い遂げ子孫も残した。彼女の紋が一筆描きの蝶。
この幸福な事実が欧米で物語になると悲劇に変わる。
物語の蝶は命懸けで守るべきすべてを失う。偽りの結婚で夫に裏切られ、正妻に子を連れ去られ、名譽のみを守り自害する。

その最新舞台は巨匠・笈田ヨシの演出だ。早くにフランス演劇界に飛び込んだ笈田は83歳、日本では初演出だ。笈田は歌劇の甘美な陶醉に演劇の呼吸を仕掛ける。心理描写の彫りが深い。制作陣や歌手は日欧混成、題名役の2人は登り坂の国際派。金沢・大阪・高崎・東京の各都市共同制作で各楽団も腕を競う。

北欧で絶賛の舞台、命懸けで観る価値あり。

金沢歌劇座

〒920-0993
金沢市下本多町6番丁27番地
TEL 076-220-2501
http://www.kagekiza.gr.jp

【アクセス】

バス:
JR金沢駅兼六園口(東口)
バスのりば3番より
「東部車庫」「金沢学院大学」行
乗車、本多町にて下車。約20分



私たちは金沢芸術創造財団の芸術活動を応援しています。(五十音順)

金沢市分譲住宅建設協力会(一般社団法人石川県木造住宅協会)

株式会社橋本清文堂 株式会社ポルテ金沢

JA金沢市 ホクモウ株式会社 ヨシダ宣伝株式会社

全国公演スケジュール[全5回]

金沢	1/22(日) 14:00 金沢歌劇座 [問合せ] 上記参照
大阪	1/26(木) 18:30 フェスティバルホール [問合せ] フェスティバルホール 06-6231-2221
高崎	2/4(土) 16:00 群馬音楽センター [問合せ] 群馬音楽センター 027-322-4527
東京	2/18(土) 14:00 東京芸術劇場 19(日) 14:00 東京芸術劇場 [問合せ] 東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

共同制作

(公財)金沢芸術創造財団、関西テレビ放送、フェスティバルホール(朝日ビルディング)
(公財)高崎財団、東京芸術劇場((公財)東京都歴史文化財団)
(公財)石川県音楽文化振興事業団(オーケストラ・アンサンブル金沢)
(公財)大阪フルハーモニー協会、(公財)群馬交響楽団、(公財)読売日本交響楽団
協力 劇場、音楽堂等連絡協議会
後援 公益社団法人全国公立文化施設協会、公益社団法人日本オーケストラ連盟



ミハヤエル・バルケ(指揮)



笈田ヨシ(演出)

夫 蝶 人々

ブッチーニ歌劇

平成28年度全国共同制作プロジェクト

KANAZAWA	1/22
OSAKA	1/26
TAKASAKI	2/4
TOKYO	2/18
TOKYO	2/19

金沢オペラ合唱団
オーケストラ・アンサンブル金沢



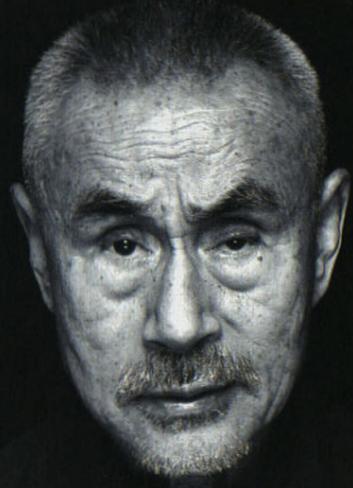
《新演出》全幕・日本語字幕付原語上演

2017 1/22(日) 14:00開演(13:00開場)

金沢歌劇座

SS(指定席) ¥12,000 / S(指定席) ¥10,000 / A(指定席) ¥7,500 / B(自由席) ¥5,000(学生割引 ¥3,000)





笈田ヨシ、本邦初 待望のオペラ演出!

[演出] 笈田ヨシ *Yoshi Oida*

兵庫県出身。大阪で狂言を学ぶ。慶應義塾大学卒業後、文学座に入団、並行して義太夫を学ぶ。劇団四季を経て、1968年にロンドンでピーター・ブルック演出「テンペスト」に出演。活動の拠点をヨーロッパに移す。1975年にはヨシ・アンド・カンパニーを設立し、以降、日本を代表する演劇人として世界各国で活動を展開。舞台出演作品に、ブルック演出「マハーバーラタ」「テンペスト」「ザ・マン・フー」、サイモン・マクバーニー演出「春琴」など。また、『WASABI』『最後の忠臣蔵』など、2016年にはマーティン・スコセッシ監督の『沈黙』など多数の映画に出演する一方、演劇、オペラ作品の演出も数多く手がけている。1992年にフランス芸術文化勲章シュヴァリエ、以降オフィシエ(2007)、コマンドゥール(2013)の3勲章を受賞。

DIRECTOR



蝶々夫人(金沢、大阪、高崎、東京2/19公演)

MADAMA BUTTERFLY

中嶋彰子 (ソプラノ) *Akiko Nakajima*

北海道生まれ。1990年全豪オペラ・コンクール優勝。同年、シドニーとメルボルン、両オペラハウスでデビュー。1999年よりウィーン・フォルクスオーパーの専属歌手となりトップスターとして活躍。同年シャルル・デュトワ指揮/NHK交響楽団のフォーレ「レクイエム」で日本デビュー。今最も注目される国際的日本人ソプラノのひとりである。2012年からはプロデューサーや演出としても活動を展開し、2014年よみうり大手町ホールで行われた「モーツァルトハウス・ウィーンin ジャパン 2014」では、総合企画監督を務め、高い評価を得た。2014年、千住明作曲「滝の白糸」は彼女の代表作となった。モーツァルトハウス・ウィーン、アーティスティック・アドバイザー。ウィーン工科大学建築設計学部非常勤講師、群馬観光特使、群馬オペラアカデミー「農楽塾」総監督。
www.akikonakajima.org

CONDUCTOR

[指揮] ミヒャエル・バルケ *Michael Balke*



ドイツ生まれ。シンシナティ音楽院を首席で卒業。2004年、ハンブルク室内歌劇場の指揮者に就任、『フィガロの結婚』『セビリアの理髪師』等70公演

以上の音楽監督を務める。また、2005年からはハンブルク・オペラサロンを創設して若手歌手の育成に取組み、ハンブルク国立歌劇場との共同制作を行う。2011年、マグデブルク歌劇場第1カベルマイスター就任。以来、『フィガロの結婚』、『ドン・ジョヴァンニ』、『魔笛』、等多くの演目の指揮を手掛け高い評価を獲得している。2015年、東京、金沢で行われた共同制作オペラ「メリーウイドウ」の指揮で日本デビュー。将来を期待される若手オペラ指揮者の一人。

PINKERTON **ピンカートン**



ロレンツォ・デカロ (テノール) *Lorenzo Decaro*

リリコからスピントの役柄を歌える歌手としてイタリアオペラ界で最も人気のある歌手の一人。カルロ・フェリチェ劇場(ジェノバ)の「トスカ」でカヴァラドッシに抜擢、2012年には同役でスカラ座デビュー。その後イタリア

の主要な歌劇場で数々の主役を務める。おもな出演は「マクベス」マクダフ(ポローニャ歌劇場)、「アイダ」ラダメス(マッシモ歌劇場)、「蝶々夫人」ピンカートン(ペトルツェツリ歌劇場)、「ラ・ボエーム」ロドルフォ(ニースオペラ座、フィレンツェ歌劇場)など。共演した指揮者にバレンボイム、メータ、またグラハム・ヴィック、ロバート・ウィルソンらの演出によるオペラに出演している。

SHARPLESS **シャープレス**



ピーター・サヴィッジ (バリトン) *Peter Savidge*

ケンブリッジ大学で歴史を専攻、ギルドホール音楽演劇学校で声楽を学ぶ。そのエレガントで洗練されたスタイルは高く評価され、英国で最も優れたバリトン歌手の一人と称される。ウェールズ国立歌劇場、ロイヤルオペラハウスなど英国主要歌劇場では定期的に出演するほか、世界各地の歌劇場に出演している。特にベンジャミン・ブリテンの作品には欠かせない存在である。

蝶々夫人



蝶々夫人(東京2/18公演)

小川里美 (ソプラノ) *Satomi Ogawa*

東京音楽大学大学院修士課程修了。新国立劇場オペラ研修所修了。文化庁新進芸術家海外留学制度奨学金を得てミラノに留学。2009年ヴェローナのフィラルモニコ劇場「トゥーランドット」でイタリアデビュー。国内では東京芸術劇場「イリス」イリス、「こうもり」ロザリンデ、「メリーウイドウ」ハンナをはじめ藤原歌劇団、日生劇場、NHKニューイヤーコンサートなどに出演。舞台における存在感と高い表現力は国内外で信頼を得ている。藤原歌劇団団員。



Photo by K&I Masugi

SUZUKI **スズキ**



鳥木弥生 (メゾソプラノ) *Yayoi Toriki*

石川県出身。1998年、東欧各市に於いてエレナ・オブラストゾワとのジョイントリサイタルで活動を開始。2002年フィレンツェ市立歌劇場公演「ジャンニ・スキッキ」でオペラデビューの後、イタリア、スペインでの「蝶々夫人」スズキなど、ヨーロッパ各地で数々のオペラ公演に出演。日本では、岩城宏之指揮、アンサンブル金沢との共演でデビュー。以来著名な指揮者、オーケストラとの共演で活躍。2015年岩城宏之音楽賞受賞。

KATE PINKERTON **ケイト・ピンカートン**



サラ・マクドナルド *Sarah Macdonald*

アメリカ生まれ。高校から演劇を始め、大学では、全米シェイクスピア大会3位入賞。また、日本に興味を持ち、日本文化・日本語も専攻する。現在では演技を中心に、番組パネラー、レポーター、アシスタントとしても幅広く活動を行っている。NHK連続テレビ小説「花子とアン」フィリップス役で出演。オペラ初出演。

GORO **ゴロー**



晴雅彦 (バリトン) *Masabiko Hare*

大阪音楽大学卒業。文化庁派遣によりベルリンに留学。ドイツ・ケムニッツ市立劇場「魔笛」ババゲーノで欧州デビュー後、ザクセン州立劇場「蝶々夫人」等に出演。新国立劇場をはじめ、東京芸術劇場「カルメン」「イリス」等全国の主要な劇場に出演。チョン・ミョンフン、ペーター・シュナイダー等と共演。咲くやこの花賞、大阪文化祭賞奨励賞、兵庫県芸術奨励賞受賞。大阪音楽大学教授。

IL PRINCIPE YAMADORI



牧川修一 (テノール) *Shuichi Makikawa*

武蔵野音楽大学卒業。「リゴレット」マントヴァ公爵でデビュー。二期会「春琴抄」及び同オペラのフィンランド・サヴォンリンナ・オペラ・フェスティバル公演をはじめ、99年「タンホイザー」ヴァルター、Bunkamura「トゥーランドット」に出演。同年8月には同オペラのエディンバラ国際フェスティバル出演。2015年全国共同制作オペラ「フィガロの結婚」(総監督:井上道義、演出:野田秀樹)に出演。日本のオペラ界には欠くことのないテノールの一人として活躍している。二期会会員。

LO ZIO BONZO



清水那由太 (バス) *Nayuta Shimizu*

東京藝術大学大学院修士課程修了。オペラでは「フィガロの結婚」タイトルロールをはじめ多数の公演に出演。コンサートでは、モーツァルト「レクイエム」他のソリストを務め、それぞれ好評を博す。第84回日本音楽コンクール入選。二期会会員。

IL COMMISSARIO



猿谷友規 (バリトン) *Yuki Saruya*

高崎市出身。国立音楽大学卒業。バリトンのほか様々な楽器演奏などマルチにこなし、豊かな声量と幅広い演奏力で数々のコンサートにおいて好評を博す。日本歌曲研究にも取り組みリサイタルを開催。子ども向けコンサートにも多数出演。合唱指揮者としても活躍し数々の団体において指揮者/ヴォイストレーナーを務める。

LA CUGINA **いとこ**



熊田祥子 (ソプラノ) *Shoko Kumada*

石川県出身。東京学芸大学および同大学院修了。マルセイユ・フランス国立オペラ研修所修了。2013年パリ・ベラン国際音楽コンクール声楽部門第2位。フランス、イタリア等ヨーロッパ各地でのコンサート、フェスティバルに多数出演し好評を博す。国内ではオーケストラとの共演も多く、ラ・フォル・ジュルネ金沢および東京などの公演に多数出演。

[合唱] 金沢オペラ合唱団 *Kanazawa Opera Choir*

CHORUS

本公演のためにオーディションにより選出された精鋭30名からなる合唱団。メンバーは北陸3県を中心に10代から70代と幅広い世代で構成。合唱指導: 香田裕泰

ORCHESTRA

[管弦楽] オーケストラ・アンサンブル金沢 *Orchestra Ensemble Kanazawa*
1988年、故岩城宏之が創設音楽監督を務め、日本初のプロ室内オーケストラとして石川県と金沢市が設立。石川県立音楽堂を本拠地とし、2007年より音楽監督に井上道義を迎え、年間100回をこえる定期演奏、室内楽、オペラ公演をはじめ様々な活動を展開し、国内外で活躍している。

[副指揮] 辻博之 *Hiroyuki Tsuji*

ASSISTANT CONDUCTOR

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。2013年オペラ指揮デビュー後は指揮活動とともに舞台作品の作曲や出演、著名合唱団、オーケストラへの客演の他、10団体の指揮者、客演指揮者、音楽監督をつとめている。

[コレペティトゥール] 服部容子 *Yoko Hattori*

KORREPETITOR

桐朋学園大学ピアノ専攻卒業。文化庁在外派遣研修員として米国に留学。国内外の多数のオペラで音楽スタッフとしてキャリアを積む。ピアニストとして多くの歌手と共演。東京藝術大学他多数教育機関で後進の指導にあたっている。

[舞台美術] トム・シェング *Tom Schenk*

SET DESIGNER

バイエルン国立劇場、フォルクス劇場など欧州の主要な劇場、歌劇場で活躍。笈田ヨシとは20年近く欧州各地で多くのオペラ作品を手がける。2009年Alfred Radok 賞受賞。

[照明デザイン] ルッツ・デップ *Lutz Deppe*

LIGHTING DESIGNER

写真家としてドット紙や展覧会などで活躍。近年様々なダンス、オペラカンパニーで照明を手がける。2013年笈田ヨシ演出の「The Maids」でタイムアウト賞受賞。

[衣装] アントワーン・クルック *Antoine Kruck*

COSTUME

京都生まれ。ティエリー・ミュグラー、ルイ・ヴィトン、シャネルなどで研鑽を積んだのち、舞台衣装の制作も開始。パリのキャパレー「クレイジーホース」や宝塚歌劇団の舞台衣装も手がける。

[演出助手] 八木清市

[舞台監督] 酒井健

[音響] 石丸耕一

ダンサー 松本響子 父親 川合ロン 召使 関裕行、松之木天辺 村人 重森一、山口将太郎